

第 246 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2024 年 4 月 17 (水) 午後 3 時 00 分～4 時 15 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、久後翔太郎、小路直彦、野口貴文 (委員長)、早川潤 (五十音順)

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																											
1. 前回議事概要の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事概要案が承認された。 																											
2. 「積算資料」5 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査対象資材のうち、5 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;"><品目></th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td>異形棒鋼</td> <td style="text-align: center;">札幌</td> <td>人手不足や資材価格高騰による工事の延期等の影響で全国的に荷動きは低調。北海道は、半導体工場建設など大型需要が控える中、運搬コスト上昇を理由とした値上げが浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>PHC パイル</td> <td style="text-align: center;">九州</td> <td>製造コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、物流倉庫や半導体工場建設関連で需要が増加したのを機に売り腰を強め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>3 月の中東産原油価格は前月より上昇し、政府の補助金を含めた元売卸価格も上昇。流通業者は仕入れコスト増加分を販売価格へ転嫁を進め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>ストレートアスファルト</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>ストアス価格算定期間内の元売原油調達価格は上昇し、元売会社は卸価格を引き上げた。ディーラーは道路舗装会社との価格交渉において卸価格の転嫁を進め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>ベンチフリューム</td> <td style="text-align: center;">岐阜、津</td> <td>原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 10 月頃より値上げを打ち出す。2024 年問題で運搬費のさらなる上昇が見込まれる中、売り腰を強め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td colspan="3">【下落した資材】</td> </tr> <tr> <td>鉄スクラップ</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>発生量が依然低調な中、先月中旬の輸出向け入札価格下落を受けて、大手電炉メーカーは炉前購入価格を引き下げた。他の電炉メーカー、問屋筋も概ね追随し、市況下落。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			異形棒鋼	札幌	人手不足や資材価格高騰による工事の延期等の影響で全国的に荷動きは低調。北海道は、半導体工場建設など大型需要が控える中、運搬コスト上昇を理由とした値上げが浸透し、市況上伸。	PHC パイル	九州	製造コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、物流倉庫や半導体工場建設関連で需要が増加したのを機に売り腰を強め、市況上伸。	軽油	全国	3 月の中東産原油価格は前月より上昇し、政府の補助金を含めた元売卸価格も上昇。流通業者は仕入れコスト増加分を販売価格へ転嫁を進め、市況上伸。	ストレートアスファルト	全国	ストアス価格算定期間内の元売原油調達価格は上昇し、元売会社は卸価格を引き上げた。ディーラーは道路舗装会社との価格交渉において卸価格の転嫁を進め、市況上伸。	ベンチフリューム	岐阜、津	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 10 月頃より値上げを打ち出す。2024 年問題で運搬費のさらなる上昇が見込まれる中、売り腰を強め、市況上伸。	【下落した資材】			鉄スクラップ	全国	発生量が依然低調な中、先月中旬の輸出向け入札価格下落を受けて、大手電炉メーカーは炉前購入価格を引き下げた。他の電炉メーカー、問屋筋も概ね追随し、市況下落。
<品目>	[地区]	(理由)																										
【上伸した資材】																												
異形棒鋼	札幌	人手不足や資材価格高騰による工事の延期等の影響で全国的に荷動きは低調。北海道は、半導体工場建設など大型需要が控える中、運搬コスト上昇を理由とした値上げが浸透し、市況上伸。																										
PHC パイル	九州	製造コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、物流倉庫や半導体工場建設関連で需要が増加したのを機に売り腰を強め、市況上伸。																										
軽油	全国	3 月の中東産原油価格は前月より上昇し、政府の補助金を含めた元売卸価格も上昇。流通業者は仕入れコスト増加分を販売価格へ転嫁を進め、市況上伸。																										
ストレートアスファルト	全国	ストアス価格算定期間内の元売原油調達価格は上昇し、元売会社は卸価格を引き上げた。ディーラーは道路舗装会社との価格交渉において卸価格の転嫁を進め、市況上伸。																										
ベンチフリューム	岐阜、津	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 10 月頃より値上げを打ち出す。2024 年問題で運搬費のさらなる上昇が見込まれる中、売り腰を強め、市況上伸。																										
【下落した資材】																												
鉄スクラップ	全国	発生量が依然低調な中、先月中旬の輸出向け入札価格下落を受けて、大手電炉メーカーは炉前購入価格を引き下げた。他の電炉メーカー、問屋筋も概ね追随し、市況下落。																										

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																					
<p>○アスファルト混合物について、製造コストは上昇しているが、需要が弱いため値上げが進んでいないとのことだが、工場の統廃合は進んでいないのか。</p> <p>○アスファルト混合物のヒアリング調査で、民需が弱いという情報があったが、官需と民需の割合はどうか。</p> <p>3. 「積算資料」5月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>4. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>・以前から工場数が多いと言われていたが、特に東京地区では減っており、最近では共同企業体へ移行する形で工場数を削減している。また最近では、前田道路と前田建設工業やNIPPOとENEOSなど親会社との資本関係が見直される動きも見られる。今後も、カーボンニュートラル等の影響も含め、工場数が削減される可能性はある。</p> <p>・アスファルト混合物は、高速道路や国道、県道等向けが中心になるので、官工事が多い。民間需要としては、駐車場や工場・商業施設向けになり道路向けと比べると量は少ないが、道路向けの需要が弱い中、民需も重要視している状況にあると思われる。</p> <p>・審査対象資材のうち、5月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 750 1474 1736"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 750 853 784"><品目></th> <th data-bbox="853 750 1093 784">[地区]</th> <th data-bbox="1093 750 1474 784">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 795 1474 828">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 828 853 1041">電線・ケーブル</td> <td data-bbox="853 828 1093 1041">全国</td> <td data-bbox="1093 828 1474 1041">国内電気銅建値は、3月平均でt当たり前月比約5万円上昇し、4月初旬も過去最高値水準で推移している。銅価急騰を受けて、販売業者は販売価格への反映を進め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 1052 1474 1086">【下落した資材】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1086 853 1310">型枠用合板</td> <td data-bbox="853 1086 1093 1310">札幌、東北、関東、北陸（福井除く）、那覇</td> <td data-bbox="1093 1086 1474 1310">型枠工事は閑散期で需要が振るわない中、需要者は小口当用買いに徹している。販売業者に決算に伴う売上確保を優先して価格を引き下げる動きが広がり、市況下落。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1321 853 1512">正角材 杉 (KD)</td> <td data-bbox="853 1321 1093 1512">全国</td> <td data-bbox="1093 1321 1474 1512">木造住宅の需要低迷から荷動きは引き続き低調に推移。決算に伴い、販売業者が在庫整理に動き、受注競争が一時的に激化して市況に安値が広がり、市況下落。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1523 853 1736">平角材 米松 (KD)</td> <td data-bbox="853 1523 1093 1736">全国</td> <td data-bbox="1093 1523 1474 1736">木造住宅の需要低迷から荷動きは引き続き低調に推移。現地価格は高止まりしているが、日本国内では国内挽き製品の供給量回復に加え、シェア回復のための安値販売もみられ、市況下落</td> </tr> </tbody> </table> <p>・2024年5月17日（金）10時～12時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以 上)</p>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			電線・ケーブル	全国	国内電気銅建値は、3月平均でt当たり前月比約5万円上昇し、4月初旬も過去最高値水準で推移している。銅価急騰を受けて、販売業者は販売価格への反映を進め、市況上伸。	【下落した資材】			型枠用合板	札幌、東北、関東、北陸（福井除く）、那覇	型枠工事は閑散期で需要が振るわない中、需要者は小口当用買いに徹している。販売業者に決算に伴う売上確保を優先して価格を引き下げる動きが広がり、市況下落。	正角材 杉 (KD)	全国	木造住宅の需要低迷から荷動きは引き続き低調に推移。決算に伴い、販売業者が在庫整理に動き、受注競争が一時的に激化して市況に安値が広がり、市況下落。	平角材 米松 (KD)	全国	木造住宅の需要低迷から荷動きは引き続き低調に推移。現地価格は高止まりしているが、日本国内では国内挽き製品の供給量回復に加え、シェア回復のための安値販売もみられ、市況下落
<品目>	[地区]	(理由)																				
【上伸した資材】																						
電線・ケーブル	全国	国内電気銅建値は、3月平均でt当たり前月比約5万円上昇し、4月初旬も過去最高値水準で推移している。銅価急騰を受けて、販売業者は販売価格への反映を進め、市況上伸。																				
【下落した資材】																						
型枠用合板	札幌、東北、関東、北陸（福井除く）、那覇	型枠工事は閑散期で需要が振るわない中、需要者は小口当用買いに徹している。販売業者に決算に伴う売上確保を優先して価格を引き下げる動きが広がり、市況下落。																				
正角材 杉 (KD)	全国	木造住宅の需要低迷から荷動きは引き続き低調に推移。決算に伴い、販売業者が在庫整理に動き、受注競争が一時的に激化して市況に安値が広がり、市況下落。																				
平角材 米松 (KD)	全国	木造住宅の需要低迷から荷動きは引き続き低調に推移。現地価格は高止まりしているが、日本国内では国内挽き製品の供給量回復に加え、シェア回復のための安値販売もみられ、市況下落																				

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。

- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、委員会を代表する。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。